

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月30日

上場会社名 東京日産コンピュータシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3316 URL http://www.tcs-net.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉丸 弘二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 赤木 正人 (TEL) 03-3280-2711
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,610	—	124	—	118	—	68	—
25年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第2四半期	54.15		—					
25年3月期第2四半期	—		—					

(注) 当社は、平成25年3月期第2四半期は四半期連結財務諸表を作成していたため、前年同四半期実績及び増減率については記載していません。

※当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益につきましては、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した金額を記載しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,473	2,046	58.9
25年3月期	3,477	2,038	58.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,046百万円 25年3月期 2,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。平成26年3月期(予想)の期末配当につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当金は5,000円となります。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	△3.2	246	12.0	246	13.2	130	△67.4	103.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、10,317円46銭となります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	1,260,000株	25年3月期	1,260,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	一株	25年3月期	一株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	1,260,000株	25年3月期2Q	1,260,000株
----------	------------	----------	------------

※当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他の特記事項)

当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。これに伴う平成26年3月期の配当予想及び業績予想については該当項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は平成24年12月28日付で連結子会社株式を売却したため、前第3四半期累計期間より四半期財務諸表のみを作成しております。前年同四半期は四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策による経済成長期待や日銀の金融政策を背景に、円高是正や株価上昇傾向となり、景況感は徐々に回復の兆しが見られる一方、米国の量的緩和の縮小・解除観測、長期化する欧州経済の低迷や中国経済の成長鈍化などにより、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社の属するIT業界におきましては、ITベンダー間の激しい競争によるIT商品の低価格化が進む中、タブレット端末を中心としたハードウェアは堅調な伸びを示しているものの、システム構築におけるクラウド利用や仮想化による投資コスト削減に伴う設備投資抑制、ビッグデータ活用による企業競争力への影響等、企業を取り巻くIT環境は急激な変化を遂げようとしております。

このような状況のもと、当社は、「最も安心してITインフラを任せられる企業」を企業ビジョンと定め、顧客価値を創造するため、「顧客を深く理解すること」「最適なIT資源を提供すること」「最新の技術経験を提供すること」「最新の製品を提供していくこと」を行動指針とする営業活動を行ってまいりました。サーバーを中心とした大型案件は減少傾向にあり、受注環境は厳しい状況で推移しておりますが、クラウド技術を元にデータセンターを中心としたマネージドサービスの拡大等を図ってまいりました。

この結果、当社の当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高2,610百万円、営業利益124百万円、経常利益118百万円、四半期純利益68百万円となりました。

なお、当社は「情報システム関連事業」の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は3,473百万円となり、前事業年度末に比べ4百万円減少しております。これは、主に現金及び預金が130百万円増加、商品が134百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が242百万円減少、繰延税金資産が41百万円減少したことによるものであります。負債については1,426百万円となり、前事業年度末に比べ12百万円減少しております。これは、主に前受金が50百万円増加しましたが、買掛金が55百万円減少したことによるものであります。純資産については2,046百万円となり、前事業年度末に比べ8百万円増加しております。これは、主に四半期純利益の計上が68百万円ありましたが、配当金の支払いによる減少63百万円があったことにより、利益剰余金が5百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ130百万円増加し、1,274百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は219百万円となりました。これは、主に仕入債務の支払いによる減少が89百万円及びたな卸資産の増加が149百万円ありましたが、税引前四半期純利益が118百万円及び売掛金の回収等による売上債権の減少が292百万円あったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は18百万円となりました。これは、主に有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が17百万円あったことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は71百万円となりました。これは、主に配当金の支払による支出が62百万円あったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

顧客のIT投資に対する動向が見通し難い状況であります。現時点では、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,144,465	1,274,790
受取手形及び売掛金	1,358,135	1,115,459
商品	21,084	155,618
仕掛品	4,770	19,947
貯蔵品	348	576
その他	387,358	402,039
貸倒引当金	△137	△111
流動資産合計	2,916,027	2,968,321
固定資産		
有形固定資産	138,187	138,476
無形固定資産	74,903	71,105
投資その他の資産		
投資有価証券	55,001	63,681
その他	312,695	257,197
貸倒引当金	△18,928	△25,355
投資その他の資産合計	348,767	295,523
固定資産合計	561,859	505,105
資産合計	3,477,886	3,473,426
負債の部		
流動負債		
買掛金	633,844	578,516
未払法人税等	1,524	14,314
前受金	307,063	357,147
賞与引当金	85,296	84,300
その他	123,626	108,881
流動負債合計	1,151,354	1,143,160
固定負債		
退職給付引当金	259,113	258,462
その他	29,081	25,221
固定負債合計	288,195	283,684
負債合計	1,439,549	1,426,845

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,740	867,740
資本剰余金	447,240	447,240
利益剰余金	714,362	719,596
株主資本合計	2,029,342	2,034,576
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,993	12,005
評価・換算差額等合計	8,993	12,005
純資産合計	2,038,336	2,046,581
負債純資産合計	3,477,886	3,473,426

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,610,826
売上原価	2,108,586
売上総利益	502,239
販売費及び一般管理費	377,919
営業利益	124,320
営業外収益	
受取利息	256
受取配当金	282
保険配当金	531
還付加算金	727
その他	61
営業外収益合計	1,858
営業外費用	
支払利息	660
貸倒引当金繰入額	6,400
その他	649
営業外費用合計	7,709
経常利益	118,468
特別損失	
固定資産除却損	86
特別損失合計	86
税引前四半期純利益	118,382
法人税、住民税及び事業税	10,312
法人税等調整額	39,836
法人税等合計	50,149
四半期純利益	68,233

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	118,382
減価償却費	33,621
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,400
賞与引当金の増減額(△は減少)	△996
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△650
有形固定資産除却損	86
受取利息及び受取配当金	△538
支払利息	660
売上債権の増減額(△は増加)	292,764
たな卸資産の増減額(△は増加)	△149,710
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,366
その他	△17,516
小計	193,137
利息及び配当金の受取額	538
利息の支払額	△660
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	26,744
営業活動によるキャッシュ・フロー	219,760
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△14,693
投資有価証券の取得による支出	△4,000
無形固定資産の取得による支出	△3,136
その他	3,632
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,197
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△62,684
割賦債務の返済による支出	△5,163
リース債務の返済による支出	△3,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,236
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	130,325
現金及び現金同等物の期首残高	1,144,465
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,274,790

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、情報システム関連事業を主要な事業内容とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。